

1. 件名：検査制度に関する意見交換会合での今後の議論についての面談

2. 日時：令和3年4月20日（火） 14：05～14：40

3. 場所：原子力規制庁 2階大会議室

4. 出席者

原子力規制庁 検査監督総括課 古金谷課長、岸岡上席検査監視官、岡村係長、秦野係長

検査監督総括課検査評価室 布田室長、笠川室長補佐

原子力エネルギー協議会 部長他2名

5. 要旨

原子力規制庁から、今後開催を予定している検査制度に関する意見交換会合において、実用炉の事業者と意見交換したい内容について、配布資料に基づき説明した。

① CAP活動について

② 検査報告書に対する意見聴取プロセスについて

③ PRAについて

原子力エネルギー協議会より、会合に向けて準備をする旨回答があった。

また、原子力エネルギー協議会より、上記のほかに、横断領域の取扱いやチーム検査準備段階でのロジ面の調整など、検査制度の運用にあたって様々確認したい点があることから議論したいと要望があり、原子力規制庁から、意見交換会合は制度や運用改善のために事業者と意見交換することが目的であり、現場対応などのささいな事項も含め、気づきや要望があれば意見を出して欲しいと伝えた。

6. 配布資料

検査制度に関する意見交換会合での今後の議論について（原子力規制庁）